

令和2年3月1日

霞溪交流会 参加チーム代表者 御中

霞溪バレーボール交流会実行委員会  
実行委員長 近藤 利哉  
(岐阜県小学生バレーボール連盟 理事長)

謹啓、時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

各チームにおかれましては、新チーム・新体制となり新たな一年のスタートを迎えていると感じております。

第19回 霞溪交流会を開催するにあたり大会運営の準備を実施し皆様をお迎えするべく現在まで準備をしまいいりました事、報告申し上げます。

今現在、新型コロナウイルスの日本国内の拡散状況が連日の報道で増えていくなかでも霞溪交流会の開催に向け、最後の最後まで開催する意気込みで最善を尽くしてきました。

しかし、小学校の全国的な休校や各種国際スポーツの中止や延期の動きも強まりました。

そして、一年前から準備しておりました第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会岐阜県開催についても2/26に中止の決定が発令されました。

直近の日本小学生バレーボール連盟からの通達で、3月・4月のイベントについては自粛のお願いもあり、心苦しいですが『中止』の決断をさせて戴きました。

延期も考えましたが、東京オリンピックや各交流会への参加も控えている事を察して中止の苦渋の選択をした次第です。

『子供を守る・家族を守る・指導者を守る』を第一に考えての決断でもありますので各チームにおかれましては、ご理解をどうかよろしくお願い申し上げます。

令和3年4月10日・11日には、改めて第20回 霞溪交流会（記念大会）を開催させて戴きます。

今後も霞溪バレーボール交流会をよろしくお願い申し上げます

敬 具